

パネリスト

本間正浩

弁護士

日本組織内弁護士協会政策委員長・理事

アルファパートナーズ法律事務所オブ・カウンセル

専門分野 国際・国内商取引、M&A、コンプライアンス、コーポレート・ガバナンス、
法務リスク管理

日本弁護士連合会弁護士業務改革委員会組織内弁護士小委員会委員長

東京弁護士会業務改革委員会委員

経歴

1985年3月 中央大学法学部法律学科卒業

1989年4月 弁護士登録（東京弁護士会・41期）

1989年4月 千代田国際経営法律事務所アソシエイト（～1993年4月）

1994年9月 ロンドン大学法学修士課程修了（LL.M.）

1995年6月 オックスフォード大学法学修士課程（M.St.）満期退学

1993年12月 小島国際法律事務所（1999年3月までアソシエイト、同年7月までパートナー）

1995年9月 セオドール・ゴダード法律事務所（ロンドン）フォーリン・トレイニー（～1996年9月）

1996年11月 コーチャー・アンド・カンパニー法律事務所（インド・ニューデリー）ビジティング・ロ
イヤー（～1997年5月）

1999年9月 GEエジソン生命保険株式会社（2004年、AIGエジソン生命保険㈱と改名）執行役員、ゼ
ネラル・カウンセル（～2004年9月）

2004年10月 オリックス株式会社リーガル・カウンセル（～2005年6月）

2005年7月 デル株式会社チーフ・リーガル・カウンセル（～2007年6月）

2007年6月 GEコンシューマーファイナンス株式会社（2009年、株式会社新生フィナンシャルと改名）
（2009年4月までシニア・リーガル・カウンセル、2010年8月まで執行役員、チーフ・
リーガル・オフィサー）

2010年9月 株式会社新生銀行法務部長（2012年2月まで）

2011年4月 一橋大学大学院国際企業戦略研究科博士課程入学（在学中）
研究テーマ：「企業内弁護士の意義と行動規範」

2012年5月 アルファパートナーズ法律事務所オブ・カウンセル（現職）

主要著作：「イングランドにおける『隣接法律業務』」（1997年）自由と正義48巻7号、8号、「イン格蘭
ドにおける『弁護士』業務（1998年）自由と正義49巻5号、「企業内弁護士」（共編著）2009年、商事
法務（所収論文「企業内弁護士と法律事務所の弁護士」「M&A」）、「ゼネラルカウンセルとしてのインハ

ウスローヤー」2004年、インハウスローヤーズネットワーク編「インハウスローヤーの時代」所収、日本評論社、「組織内弁護士について」2004年、日弁連業務改革委員会21世紀の弁護士像プロジェクトチーム編「いま弁護士は、そして明日は？」(エディック)所収、「組織内弁護士と弁護士の『独立性』」2009年、法律のひろば2009年3月－5月号、「法曹人の新しいフィールド(1)－企業意思決定への参加」(2011年)自由と正義62巻8号、「M&Aを成功に導く法務担当者の役割」2011年、ビジネス法務12巻1号、「営業部の信頼を得る社内コミュニケーション術」2012年、ビジネス法務13巻1号、等

主要講演：「行政・企業などへの弁護士の進出と役割」(パネリスト)(2001年11月22日)於「日弁連第12回弁護士業務改革シンポジウム」、「シンポジウム企業内弁護士」(パネリスト)(2004年9月21日)二弁フロンティア2004年12月号、2005年1月、2月号所収、「企業で働く弁護士の実像」(座談会)(2007年)自由と正義58巻5号、「外資系企業における『リーガルカウンセラー』の機能」(講演)(2008年8月28日)於「法務研究財団、地方行政において期待される法曹の役割に関する研究会」、「新時代のWork Front」(インタビュー)(2011年)ロイヤーズマガジン22号、「日本における法曹人口の増加と専門職倫理の展開(組織内弁護士を中心に)」(講演)(2012年3月11日)於「法曹倫理国際シンポジウム2012」、「企業内弁護士の業務上の留意点」(講演)(2012年7月23日)日弁連特別研修、その他日本組織内弁護士協会、ロースクール、弁護士会等での講演多数

藤本和也

弁護士

日本組織内弁護士協会理事・政策委員会委員

共栄火災海上保険株式会社法務・コンプライアンス統括部法務室

日本弁護士連合会弁護士業務改革委員会組織内弁護士小委員会幹事

第一東京弁護士会総合法律研究所組織内法務研究部会副部長

第一東京弁護士会民事介入暴力対策委員会委員

第一東京弁護士会総合法律研究所会社法研究部会委員

経歴

1996年3月 中央大学法学部法律学科卒業

2007年3月 専修大学大学院法務研究科修了(新入生学術奨励奨学生・法務博士)

2008年12月 弁護士登録(第一東京弁護士会・61期)

2008年12月 共栄火災海上保険株式会社法務部

2011年4月 共栄火災海上保険株式会社法務・コンプライアンス統括部法務室(～現在)

主要著作：「法務部の仕事図鑑－ 訴訟対応」ビジネス法務2013年5月号掲載予定、「共済からの反社会的勢力排除とコープ共済連における反社会的勢力対応の取組み」共著・共済と保険2013年4月号掲載予

定、「総合法律研究所『組織内法務研究部会』の設立」ICHIBEN Bulletin（第一東京弁護士会）2012年11月号、「事業保険における失効約款の適用と信義則違反」共済と保険2012年9月号、「新規登録弁護士の就職状況と日弁連のこれまでの取組（3 組織への就業状況について）」自由と正義2012年5月号、「住宅ローン契約時における地震保険説明のポイント」銀行実務2012年6月号、「企業内弁護士に対する法務部長の本音」ビジネス法務2012年6月号、『保険業界の暴排条項対応』共著・一般社団法人金融財政事情研究会、『非公開会社の実務』共著・第一法規、「わが社の反社会的勢力に対する取組み（上）・（下）」ビジネス法務2011年11月号・12月号、『契約用語使い分け辞典』共著・新日本法規、「複数の保険契約に基づく配当請求権等を差押債権とする債権差押命令の申立における差押債権の特定の有無」共済と保険2011年8月号、『会社役員の責任Q&A』共著・第一法規、「火災保険契約と保険金支払査定の実際」銀行実務2011年7月号等

主要講演：日弁連「法曹人口問題シンポジウム『急増から漸増へ～現実の法的需要と弁護士人口増員のバランスとは？』」パネリスト（2013年2月12日）、日本保険学会関東部会「暴力団排除条項と保険－保険約款における暴排条項と重大事由解除に関する幾つかの問題点－」（2012年9月7日）、日火連・共済連「保険・共済業務における反社会的勢力対応」講師（2012年8月23日）、日本経済新聞2012年6月4日朝刊「法務 Insight Inside」コメント、「組織内弁護士の魅力と求められる人材－司法試験合格者へのメッセージ（シンポジウム）」パネリスト（2011年10月14日）、警視庁管内特殊暴力防止対策連合会「新任総務担当者研修会」パネリスト（2011年7月14日）、「企業内弁護士の現在と未来（シンポジウム）」パネリスト（2010年10月16日）、「若手企業内弁護士たちが本音で語る！『企業内弁護士の現在と未来』（シンポジウム）」パネリスト（2009年12月19日）、その他損害保険代理店研修等多数

三枝 充

弁護士

旬報法律事務所

取扱業務 民事事件一般（特に労働事件の割合が高い）、破産・債務整理、刑事事件
など

日本労働弁護団

医療問題弁護団

早稲田大学法科大学院アカデミックアドバイザー

日本労働法学会

経歴

1999年 神戸大学法学部法律学科卒業

1999年 株式会社フロムソフトウェア入社（～同年10月）

2001年 厚生労働省入省（～2003年）

2007年 早稲田大学法科大学院修了
2008年 弁護士登録（東京弁護士会、61期）
2008年 旬報法律事務所入所
現在に至る

主要著作：震災の法律相談（学陽書房・共著・2011年）

山口 進

朝日新聞文化くらし報道部次長兼 GLOBE 編集部員

経歴

東京大学法学部（政治コース）卒業
1991年 朝日新聞社入社。秋田支局、横浜支局、西部本社社会部を経て98年から東京本社社会部。オウム裁判、法務省、司法制度改革、最高裁などを担当。
99年から01年まではテレビ朝日に研修派遣。
08年、「GLOBE」の立ち上げにかかわり、副編集長。
11年5月から現職。

主要著作

著書：「最高裁の暗闘 少数意見が時代を切り開く」（共著、朝日新書）
論文：「ロースクールが失敗したこれだけの理由」（中央公論2012年2月号）、「メディアの論理と弁護士の論理」（判例タイムズ2008年7月号）、「市民にとってわかりやすい司法とは」（自由と正義2006年6月号）など。

鈴木幹太（司会）

弁護士
これからの法律家を考える会会員
弁護士法人キャスト
取扱業務 企業法務（特に中国、台湾関係の案件の割合が高い。その他国内一般企業法務）、
訴訟（企業関係、一般民事）
日本弁護士連合会法科大学院センター幹事
早稲田大学法科大学院アカデミックアドバイザー

経歴

2000年 東京大学教育学部卒業
2000年 三井金属鉱業株式会社入社（～2004年）
2007年 早稲田大学法科大学院修了
2008年 弁護士登録（東京弁護士会、61期）
2008年 弁護士法人キャスト入所
2010年8月 台湾大学、中華語文研習所にて中国語研修（～2011年8月）
2011年1月 萬國法律事務所（台北）にて研修（～2011年8月）
2011年9月 弁護士法人キャスト東京事務所
現在に至る

主要著作：法学セミナー 2007年11月号 「元司法試験考査委員の不適正行為に関する意見表明について」
（共著）、法学セミナー 2011年1月号 法科大学院の論点「法科大学院修了者であって、法曹資格を有しない者の進路」、日中経協ジャーナル 2011年11月号 中国ビジネス Q&A 「台湾・香港を経由しての大陸投資」（共著）、The Lawyers 2012年3月号 「弁護士によるアジア諸国のビジネス環境概観（台湾）」